

<広瀬川通信7月号>

NPO法人広瀬川の清流を守る会

梅雨の候、お元気でお過ごしのことと思います。いかがお過ごしでしょうか？

7月1日アユ解禁に、広瀬川の広瀬橋下流と大橋(追廻)で午前中釣りをしました。針を4本付けて川中を引きまわして釣るガラガケは入漁証があれば広瀬川公認の釣り。広瀬橋周辺で10から15センチの海産(海から遡上)のアユを釣って大橋下流へ移動し、縄張りを持つ習性を利用したおとりアユで野アユを釣る友釣りをしました。アユは年魚と春に遡上し秋に下って一生を終えますが、遡上期に川中の石に付着する良質の苔を一日に体重の20%も食べると言われています。つまり水質と水量に恵まれた川に美味しいアユが育つ証拠です。縄張りを持つ苔の着いた石を狙って瀬やト口場など場所を移動してアユを静かに追いながら釣りますが、掛かったアユの強い引きは何とも言えない快感で、おとりアユと掛かりアユをタモ網に収めた瞬間は至福の瞬間です。追廻地区まで遡上したアユは苔を十分食べて18前後と大きめ。釣果は計18匹でした。

残念なのは水量が下流で極端に少なくアユの成長が心配なことです。水量の減少は石ゴケの減少となり、アユの成長に影響を与えます。近年、広瀬川のアユ数が減っていることから、川の自然力が下がっていることが明らかで、広瀬川の環境保全に係る行政、利水者等の根本からの改善は何時になるのか全く不明です。今年度の河川整備計画に環境項を定めても、実際に守られるかは疑問と言わざるを得ません。何故なら、大倉ダムの環境に配慮した弾力運用は困難とのことであり、利水者との調整にも限度がある等、理想と現実との乖離が問題なのです。

6月27日第7回「蕃山ホタル観察会」は、今までにないほど沢山の自然のホタルが出ました。ゲンジボタルとヘイケボタルが散策コースの水路の繁みで淡い明滅を放ち、参加親子が歓声を上げながら楽しんでいました。その後、交流のある「白石薬師堂ホタルまつり」に行き、ホタルを観察しました。7月4日の第6回「大野田ホタル観察会」には、近隣の子供たちが沢山参加。ここでも大勢の参加者がホタルを見て楽しんでいました。大野田小の寺野先生たちも参加し、活動の経緯を話されました。生徒達と一緒に旧策川のホタルの明滅をいつまでも見ていたのが印象的でした。

来月22日は「政宗さんの川狩り」開催です。昨年は増水で中止となりましたが、今年は広瀬川に整備された「じゃぶじゃぶ池」を利用してアユ掴みができると思います。ぜひお誘い合わせの上、ご参加をお待ちしています。(日下記)



【報告 6月】

- 6月13日(土) 広瀬橋地区清掃 収集ゴミ約50袋 盗難財布1(長町交番に届) 参加者65名
- 6月16日(火) 蕃山ホタルの里 広瀬小学校3年生 環境学習 講師(日下) 120名
- 6月18日(木) 大野田小 3年生 出前授業 テーマ「ホタルと環境」(日下) 120名
- 6月23日(火) 事務所 例会 議題(6月・7月ホタル観察会、7月・8月活動について) 4名
- 6月27日(土) 第7回「蕃山ホタルの里」観察会 ホタル約300匹 参加約2000人
- 7月 4日(土) 第6回「大野田ホタルの里」観察会 ホタル約120匹 参加約200名
- 7月 6日(月) 長町病院へ「ホタルのお見舞い」ゲンジ・ヘイケボタルをかごに入れて持参しました

【予定 7~8月】

- 7月11日(土)午前10時~広瀬橋清掃 (火バサミ、軍手、長靴持参)
午後6時~ 利府町 榎川ホタル観察会(講師)
- 7月13日(月)午後1時35分~旧策川「川の生きもの」大野田小3年 出前授業(日下)
- 7月19日(日)午前10時~広瀬橋 大橋下流「伊達文化フォーラム」イベント協力(アユ焼きなど)
- 7月28日(火)午後7時~ 事務所 例会 議題(活動報告と予定について・「政宗さんの川狩り」・他)
- 8月 8日(土)午前10時~ 広瀬橋清掃 (火バサミ、軍手、長靴持参) 県教育研修センター 10年研
- 8月22日(土)午前9時30分(受付)広瀬川八本松「政宗さんの川狩り」アユ掴みと塩焼きで賞味
参加費 大人500円小人300円 申込締切 8月20日(木)

<政宗さんの川狩り参加者募集> 第9回「政宗さんの川狩り」(詳細はhpで)

<社会貢献証明> 本会主催の活動に複数回参加した企業、個人に証明書を発行しています。

NPO 法人広瀬川の清流を守る会 「広瀬川何でも相談室」受付中

Tel 022-247-6522 Fax 290-3205 info@hirosegawa.com URL www.hirosegawa.com

掲示板書き込み・メール・質問、お便り大歓迎です。〒982-0011 仙台市太白区長町1丁目2-16-201(昭和宅建内)